2027 年度

第３３回京都府スキー技術選手権大会
（兼 近畿スキー技術選手権大会京都府予選）開催要項

主　　催　京都府スキー連盟（主管：教育部）

後　　援　(公財)京都府スポーツ協会

期　　日　２０２７年　１月　１０日（日）～　１１日（月・祝）

会　　場　長野県　戸隠スキー場

現地本部　ロッヂ飯島　〒381-4101　長野県長野市戸隠 3682
TEL　０２６－２５４－２１５５

日　　程

１月　10 日(日)	20：00～20：15　受　付（予定） 20：20～　クラブ代表者会議（予定）
１月　11 日(月・祝)	10：00～(予定)　競技開始 15：00～(予定)　閉会式、表彰

※日程は変更する場合がある。なお、詳細等は現地にて発表する。

競技種目
(1) 一般テクニカルの部
① Short-turn / Space Regulation［ 中急斜面・整　地 ］
② Short-turn / Mogul　［ 急斜面・不整地 ］
③ Long-turn / Space Regulation［ 急斜面・整　地 ］
④ Free / Space Regulation［ 総合斜面・ナチュラル ］
(2) 一般チャレンジの部
① Short-turn / Space Regulation［ 中急斜面・整　地 ］
② Long-turn / Space Regulation［ 急斜面・整　地 ］
③ Free / Space Regulation［ 総合斜面・ナチュラル ］
(3) ジュニアの部
① Short-turn / Space Regulation［ 中斜面・整　地 ］
② Long-turn / Space Regulation［ 中斜面・整　地 ］
③ Free / Space Regulation［ 総合斜面・ナチュラル ］
(4) 団　　体　［ エントリー３選手の種目平均点の合算 ］

※ 上記の種目は現在の予定であり、ゲレンデ状況及び積雪状況また近畿・全日本スキー技術選手権大会の種目等により種目数及び種目を変更する場合がある。

競技規則　京都府スキー技術選手権競技規則を別途定める。

組別・参加資格
(1) 一般テクニカルの部（男子の部、女子の部）
①京都府スキー連盟加盟のスキークラブに所属し、本年度のＳＡＪ会員年次登録を完了した者。
②近畿大会（一般・シニア）及び全日本大会に出場を希望する者。
③２０２７年４月１日現在で１６歳以上の者。**１８歳以下の者は保護者の同意を得ること。**
④大会申込時までにＳＡＪスキーバッジテスト１級以上の認定を受けている者。
⑤傷害保険に加入していること（必ず会社名、保険 No を記入のこと）。
⑥上記条件を満たし、所属加盟団体長の推薦を得た者。

(2) 一般チャレンジの部（1 部：39 歳以下、2 部：40～49 歳、3 部：50～54 歳、4 部：55～59 歳、5 部：60 歳以上の各男女）
① 京都府スキー連盟加盟のスキークラブに所属している者。
② ２０２７年4月１日現在で１８歳以上の者。
③ 参加カテゴリーは、大会開催日時点での年齢とする。
④ ＳＡＪバッジテスト１級同等レベル以上の技量がある者。ただし、１級以上の認定を受けていない者については、前日のトレーニング会に参加すること。
⑤ 傷害保険に加入していること（必ず会社名、保険 No を記入のこと）。
⑥ 近畿大会及び全日本大会への出場権利は発生しない。ただし、近畿大会シニアの部において出場資格を有する者で出場を希望する者については推薦する。
(3) ジュニアの部（小学生の部（４年生から６年生）、中学生の部、高校生の部の各男女）
① 京都府スキー連盟加盟のスキークラブに所属している者。
② 保護者の同意を得ている者。
③ 傷害保険に加入していること（必ず会社名、保険 No を記入のこと）。
④ 近畿大会ジュニアの部の出場資格を有する者で、出場を希望する者については推薦する。詳細については選考基準を確認のこと。
(4) 団　　体
① 一般の部及びジュニアの部で出場する同所属クラブ３人一組。※ ただし、団体のみの参加は不可とする。

参 加 料　一　　般　　１０，０００円／名
ジュニア　　５，０００円／名
団　　体　　４，０００円／組（１チーム）

申込方法　(1) 申込書は、各自必要事項を記入の上各クラブが参加者全員分をまとめて申し込みしてください。
※ 申し込みの際は、参加者名、参加組別、金額を明記した一覧表を作成し添付してください。トレーニング会の参加料と合算して振り込むことはご遠慮ください。
(2) 参加料は、下記ゆうちょ銀行口座に各クラブで参加者全員分をまとめて振込みの上、参加料の振込明細票の写しを申込書の裏面に貼り付け、下記まで送付してください。

《振込先》 番　号　　１４４１０－３２３３７８７１
口座名義　　ＳＡＫスキー強化委員会
他金融機関からの振込の場合
【店名】四四八（読み　ヨンヨンハチ）
【店番】４４８【預金種目】普通預金【口座番号】３２３３７８７
《送付先》 〒601-8047　京都市南区東九条下殿田町７０　京都府スポーツセンター内
京都府スキー連盟「京都府スキー技術選手権大会」係

申込期限　２０２６年１１月２６日（木）

表　　彰　(1) 一般テクニカルの部
総合成績 … 総合得点により
男子の部：上位１０位まで表彰
女子の部：上位　6位まで表彰
(2) 一般チャレンジの部（各クラス）
総合成績 … 総合得点により
男子の部：上位　3位まで表彰
女子の部：上位　3位まで表彰
(3) ジュニアの部（各クラス）
総合成績 … 総合得点により
男子の部：上位　6位まで表彰
女子の部：上位　6位まで表彰

(4) 団体の部
総合成績 … 上位　3位まで表彰

そ の 他

① 大会開催の可否は、**1月4日（月）**の積雪状況等を確認し決定します。
※連盟ホームページにも案内します。
② 受付はクラブ単位とします。
③ 開会式は原則出席すること。やむを得ず欠席の場合、受付時にクラブ単位で届出してください。
④ 閉会式は、必ず出席のこと。欠席の場合、本大会の成績は確定としますが、近畿大会、全日本大会の出場者選考対象候補からは、はずれることとします。
⑤ 大会を中止した場合は、参加料の半額を返金します。
⑥ 欠席の場合は、如何なる理由でも参加料は返金しませんのでご了承ください。
⑦ 大会中の事故等については、応急処置は行いますがその事故の責任は負いません。
⑧ 宿泊については、各自で予約してください。
⑨ 本大会は、近畿及び全日本スキー技術選手権大会の予選会とします。
なお、両大会の出場資格は、別紙「選考基準」のとおりとします。
⑩ 近畿スキー技術選手権大会参加希望者は、連盟が認める強化合宿に参加しなければならない。
ただし、府予選に出場した者で、近畿大会シニアの部及びジュニアの部に出場を希望する者は、強化合宿の参加を免除する。
⑪ ジャッジは5審3採用制にて実施予定とします。
⑫ ヘルメットの着用を義務付けします。

近畿スキー技術選手権大会

期　　日　　２０２７年　２月　５日（金）～　２月　７日（日）
会　　場　　長野県　戸隠スキー場
参 加 料　　一般・シニア　　１０，０００円
　　ジュニア　　５，０００円
申込期限　　２０２６年１１月２６日（木）（京都府スキー技術選手権大会と同時に申込のこと）

※近畿スキー技術選手権大会の出場希望者は、申込期限までに京都府スキー技術選手権大会の出場申込書とともに近畿スキー技術選手権大会の申込書も提出すること。**また参加費も同時に振り込むこと。**なお、出場希望者は連盟が認める強化合宿に参加しなければならない。ただし、近畿大会シニアの部及びジュニアの部に出場を希望する者は強化合宿の参加を免除する。
近畿大会詳細の案内については、京都府スキー技術選手権大会終了後に行う。

※京都府選手団宿舎：「ロッヂ飯島」　〒381-4101　長野県長野市戸隠 3682
TEL　０２６－２５４－２１５５
宿泊予約については連盟で一括して予約を行う。

全日本スキー技術選手権大会

期　　日　　２０２７年　３月　３日（水）～７日（日）
会　　場　　秋田県　たざわ湖スキー場
参 加 料　　１５，０００円**(参加費は変更になる可能性があります。)**
※全日本スキー技術選手権大会の出場者の決定、申込及び大会詳細の案内ついては近畿スキー技術選手権大会終了後に行う予定。

問 合 先　京都府スキー連盟　　TEL　０７５－６９２－３４８７　　FAX　０７５－６９２－３９７１

当連盟は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等の定めに従い、個人情報を取り扱います。参加者の個人情報は、本事業及び当連盟の他の事業でのみ使用するとともに、当連盟の他の事業の DM 発送等に利用します。また、当連盟もしくは委託先から申込内容に関する確認の連絡をさせていただくことがあります。行事参加中の映像・写真・記事・記録等をテレビ・新聞・雑誌等へ掲載もしくはホームページにて公開することがありますのでご了解ください。

【京都府スキー技術選手権競技規則】

［使用用具等に関して］
① 選手は、(公財)全日本スキー・スノーボード連盟公式用品委員会において認定された用具、用品を使用しなければならない。
② プレートは、市販商品の正常な使用法に限る。
③ 選手が着用するウェアは、市販されているルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピース・ツウピース）は認めない。

［ヘルメット・帽子の着用に関して］
① 競技中は、ヘルメットを着用しなければならない。

［ビブの着用に関して］
① 開閉会式、インスペクション等でコート内に入る場合は、必ずビブを外側に着用すること。

［スタートの要領に関して］
① 選手は、各種目ともスタート地点に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければならない。
② 選手は、前者の出発後、直ちにスタート位置につき準備を整える。
③ 選手は､スタート審判の合図により出発する｡直ちに出発しない場合は当該種目を棄権したものとみなす。

［フィニッシュの要領に関して］
① フィニッシュは、コート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュライン付近で停止し、演技を終了しなければならない。

［演技の中断等に関して］
① 演技を中断した場合は、その位置で体勢を整え再スタートする。中断が長引く場合は、審判長の指示に従う。
② 選手は、係員の幇助を受けることができる。
③ やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を係員に告げ、速やかにコート外に移動する。
この場合は、当該種目の得点は０点とするが、次の種目以降の出場権は保持される。

［コートインスペクションに関して］
① コート設定後のインスペクションは、原則としてコート外から行う。ただし、必要あるときは、事前に通告し、横滑りによりコート内に入れることがある。

［抗議に関して］
① 抗議に関しては、選手が、当該コートの審判長に申し出ることができる。

［その他］
① 開会式には、選手は原則出席することとしておりますが、やむを得ず欠席の場合は、受付時にクラブ単位で届出してください。
② 閉会式は、選手は必ず出席すること。欠席の場合は、本大会の結果は確定しますが、近畿大会あるいは全日本大会への出場者選考対象者からは、はずれることとします。
③ その他必要ある事項は別途定め、通告する。

［得点方式について］
① 個人の部は、各種目１００点満点とし減点法で採点し、５審３採用制での採用得点の合計点で成績順位を決定する。
② 団体の部は、チーム登録された３人の個人成績の種目平均点の合計点により順位を決定する。